

平成27年度全国学力・学習状況調査
結果を受けた学力向上対策



志布志市教育委員会

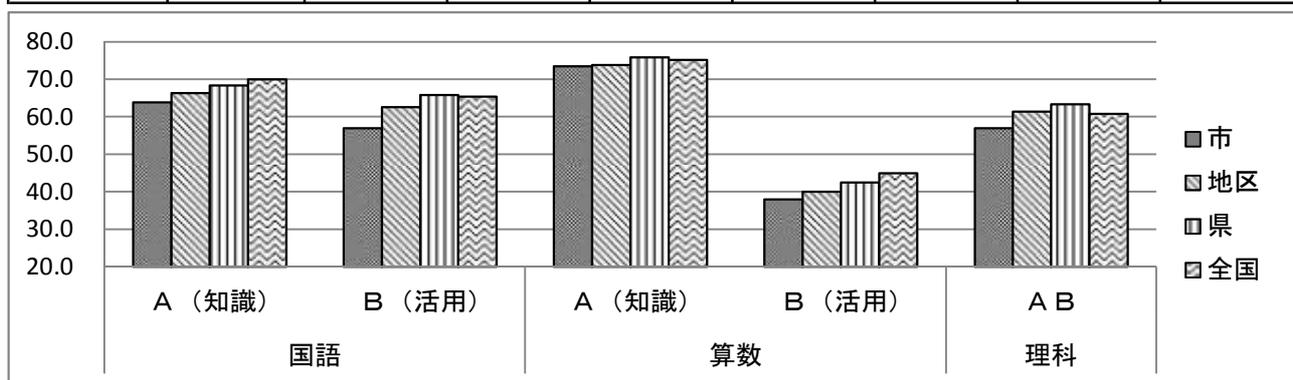
平成27年度全国学力・学習状況調査結果について

1 教科に関する結果について

○ 調査日:平成27年4月21日(火)	○ 対 象:小学校6年生, 中学校3年生
○ 教 科:国語, 算数(数学), 理科	○ 内 容:A問題(知識), B問題(活用)
○ その他:学習状況調査(児童質問紙, 学校質問紙)	

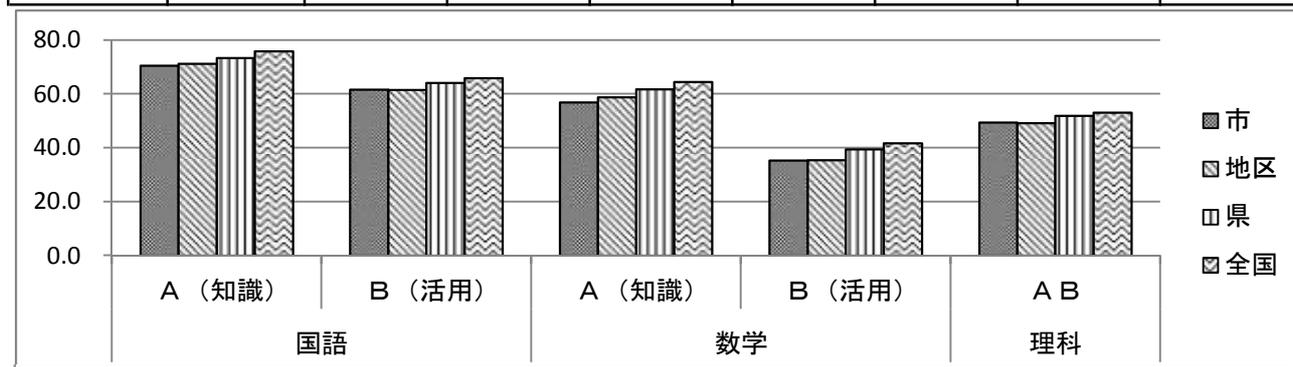
(1)小学校(A問題・B問題)平均正答率

教科	内容	市	地区	県	全国	地区との差	県との差	全国との差
国語	A(知識)	63.9	66.3	68.4	70.0	-2.4	-4.5	-6.1
	B(活用)	57.0	62.6	65.8	65.4	-5.6	-8.8	-8.4
算数	A(知識)	73.5	73.8	75.9	75.2	-0.3	-2.4	-1.7
	B(活用)	38.0	40.0	42.5	45.0	-2.0	-4.5	-7.0
理科	AB	57.0	61.4	63.4	60.8	-4.4	-6.4	-3.8



(2)中学校(A問題・B問題)正答率

教科	内容	市	地区	県	全国	地区との差	県との差	全国との差
国語	A(知識)	70.5	71.2	73.3	75.8	-0.7	-2.8	-5.3
	B(活用)	61.6	61.5	64.1	65.8	0.1	-2.5	-4.2
数学	A(知識)	56.8	58.7	61.7	64.4	-1.9	-4.9	-7.6
	B(活用)	35.2	35.4	39.4	41.6	-0.2	-4.2	-6.4
理科	AB	49.4	49.1	51.9	53.0	0.3	-2.5	-3.6



【考察】

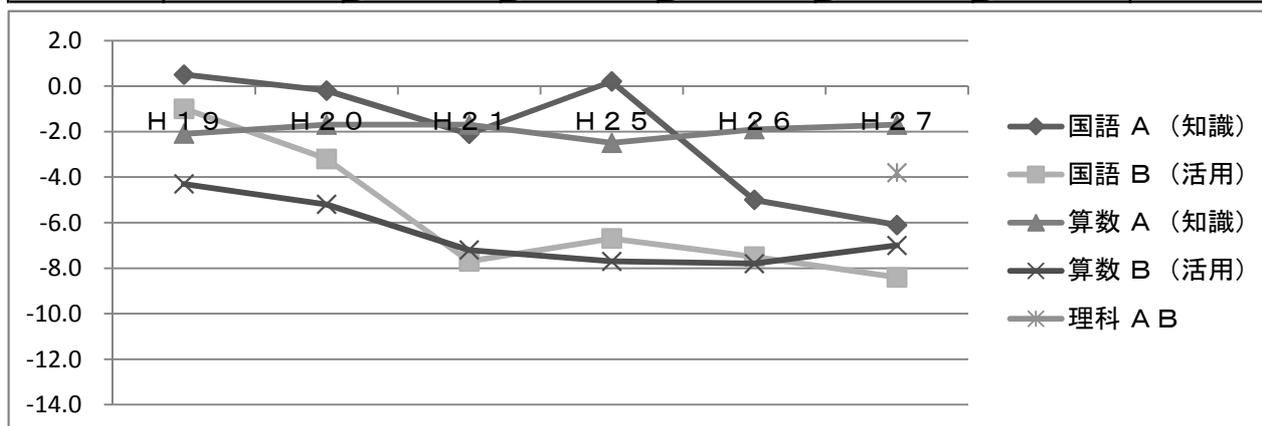
- (全 体) 小・中学校のA・B問題ともに県・全国の平均正答率を下回っている。
- (小学校) 国語A: 県・全国を大きく下回っている。 国語B: 県・全国を大きく下回っている。
算数A: 県・全国をわずかに下回っている。 算数B: 県・全国を大きく下回っている。
理 科: 県・全国を大きく下回っている。
- (中学校) 国語A: 県・全国を下回っている。 国語B: 県・全国を下回っている。
数学A: 県・全国を大きく下回っている。 数学B: 県・全国を大きく下回っている。
理 科: 県・全国を下回っている。

2 本市の学力の推移(教科別)

全国学力・学習状況調査は、平成19年度から始まっている。平成22年度と平成24年度は、抽出校のみの実施だったため、市としてのデータはない。また、平成23年度は、東日本大震災の影響で実施されていない。
また、理科は24年度から3年に一度実施しているが、平成24年度は抽出校のみ。

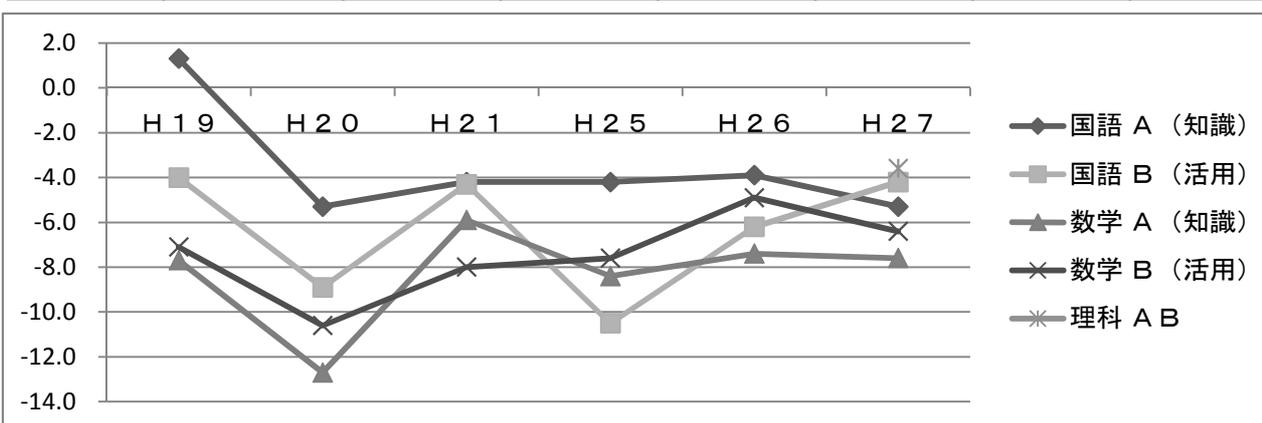
(1) 小学校の推移

教科	内容	H19	H20	H21	H25	H26	H27
国語	A(知識)	0.5	-0.2	-2.1	0.2	-5.0	-6.1
	B(活用)	-1.0	-3.2	-7.7	-6.7	-7.5	-8.4
算数	A(知識)	-2.1	-1.7	-1.7	-2.5	-1.9	-1.7
	B(活用)	-4.3	-5.2	-7.2	-7.7	-7.8	-7.0
理科	AB						-3.8



(2) 中学校の推移

教科	内容	H19	H20	H21	H25	H26	H27
国語	A(知識)	1.3	-5.3	-4.2	-4.2	-3.9	-5.3
	B(活用)	-4.0	-8.9	-4.3	-10.5	-6.2	-4.2
数学	A(知識)	-7.7	-12.7	-5.9	-8.4	-7.4	-7.6
	B(活用)	-7.1	-10.6	-8.0	-7.6	-4.9	-6.4
理科	AB						-3.6



【考察】

<小学校>

- ア 算数Aについては、全国と比較して大きな推移はない。
- イ 国語A・Bともにこれまでの全国平均との開きが一番大きくなった。
- ウ B問題については、依然として全国平均と開きが大きい。

<中学校>

- ア 国語A、数学Bは前年度に比べて、全国平均との開きが大きくなった。
- イ 国語Bについては、前年度に引き続きさらに全国との差を縮めた。

平成27年度全国学力・学習状況調査の結果考察

1 結果の概要

- (1) 小・中学校の国語・算数・理科のA・B問題で県・全国を全て下回っている。
- (2) 小学校ではB問題に課題が，中学校ではA問題に課題が見られる。
- (3) 市全体での平均では，全国平均を下回っているが，平成26年度より全国平均を超えた学校が増えている。

年 度	国語 A	国語 B	算数・数学 A	算数・数学 B
平成26年度	2校	3校	5校	1校
平成27年度	5校	5校	8校	4校

2 経年比較

- (1) 小学校では，算数が少しずつ上昇傾向にある。市内の学校で算数の研究を行っている成果であると考え。今後，各学校の実態の応じて，国語科の研究にも取り組む必要がある。
- (2) 中学校は，平成25年度から，少しずつ全国との差を縮めてきており，大幅な教科間の開きがなくなってきた。

3 A問題とB問題の相関関係

- (1) 全国より結果のよい学校は，A問題，B問題ともに全国を上回っている。基礎・基本を確実に定着させると共に，思考・表現の場を確保した授業の展開が必要である。

4 正答率の分布

- (1) 県，全国と比較すると左よりの分布となっている。
- (2) 下位層の引き上げと同時に，中位層の児童生徒を上位層に引き上げる手立てが必要である。そのために，少人数指導やTT指導をさらに推進していく必要がある。

5 設問ごとの特徴

- (1) 昨年度に引き続き，漢字・計算は全国より正答率が高い。朝の活動や放課後の個別指導，継続した家庭での漢字や計算練習，授業での定着の時間の確保がその原因だと考える。

大きく平均正答率を上げた学校の取組

【A小学校】

(管理職，養護教諭，授業のない職員が，授業の支援に当たった学校)

年 度	国語 A	国語 B	算数 A	算数 B
平成 26 年度	- 1. 5	- 6. 3	1. 6	- 6. 3
平成 27 年度	- 0. 8	- 0. 9	4. 8	- 2. 1

【B小学校】

(職員作成プリント，過去問等の繰り返しで成果があった学校)

年 度	国語 A	国語 B	算数 A	算数 B
平成 26 年度	- 8. 0	- 10. 3	0. 2	- 6. 4
平成 27 年度	- 1. 2	3. 0	9. 7	- 1. 3

【C小学校】

(過去問の繰り返しで成果があった学校)

年 度	国語 A	国語 B	算数 A	算数 B
平成 26 年度	- 0. 3	1. 2	- 1. 0	- 7. 8
平成 27 年度	10. 4	6. 8	7. 6	3. 1

【D小学校】

(家庭との連携と宿題の見届けの徹底により成果が上がった学校)

年 度	国語 A	国語 B	算数 A	算数 B
平成 26 年度	- 8. 0	- 6. 2	- 2. 0	- 7. 4
平成 27 年度	3. 0	12. 4	8. 1	4. 6

【E中学校】

(学習態度の育成により成果が上がった学校)

年 度	国語 A	国語 B	数学 A	数学 B
平成 26 年度	- 7. 0	- 6. 6	- 6. 5	- 2. 2
平成 27 年度	- 2. 2	- 2. 5	- 4. 7	- 2. 4

児童生徒質問紙の結果

児童質問紙の中から、「している(当てはまる)、どちらかといえばしている(どちらかといえば当てはまる)」といった、肯定的な児童生徒の割合を示している。
また、評価欄には、鹿児島県・全国より両方高い場合は◎、いずれか片方の場合は○、両方低い場合は●で示してある。

(1) 基本的な生活習慣

質問事項	学年	H26		H27			
		志布志市	評価	志布志市	鹿児島県	全国	評価
朝食を毎日食べていますか	小6	100.0	◎	93.7	95.0	95.6	●
	中3	96.2	◎	94.5	94.5	93.5	◎
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	小6	75.5	●	81.3	77.6	79.5	◎
	中3	72.6	●	71.8	76.8	75.2	●
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	小6	90.2	●	86.9	89.6	91.0	●
	中3	91.9	●	92.7	92.9	92.1	○
普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか(テレビゲームをする時間は除く)<2時間より少ない>	小6	37.4	●	42.2	42.9	40.7	○
	中3	52.2	●	48.3	49.8	44.2	○
普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか<1時間より少ない>	小6	51.7	○	57.4	55.3	45.3	◎
	中3	51.1	○	47.5	53.4	42.0	○
普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く)<1時間より少ない>	小6	86.7	○	88.9	86.6	83.1	◎
	中3	59.7	○	56.4	62.0	52.1	○

(2) 自尊感情・自己肯定

質問事項	学年	H26		H27			
		志布志市	評価	志布志市	鹿児島県	全国	評価
ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか	小6	92.7	●	91.2	93.5	94.5	●
	中3	93.7	●	92.2	93.8	94.2	●
難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	小6	71.6	●	69.3	73.9	76.4	●
	中3	51.5	●	66.4	66.8	68.8	●
自分には、よいところがあると思いますか	小6	67.5	●	77.6	74.5	76.4	◎
	中3	55.9	●	60.2	66.9	68.1	●
将来の夢や目標を持っていますか	小6	90.2	◎	90.1	88.4	86.5	◎
	中3	73.3	◎	75.7	73.1	71.7	◎
学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか	小6	84.3	●	80.5	85.7	86.1	●
	中3	83.7	●	84.5	84.9	84.2	○
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	小6	77.7	●	/	/	/	/
	中3	68.9	●	/	/	/	/
人の役に立つ人間になりたいと思いますか	小6	93.7	●	92.0	93.7	93.7	●
	中3	92.2	●	93.8	94.5	93.7	○

(3) 家庭学習

質問事項	学年	H26		H27			
		志布志市	評価	志布志市	鹿児島県	全国	評価
家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	小6	57.7	●	59.8	60.0	62.8	●
	中3	41.1	●	54.4	48.7	48.8	◎
家で、学校の宿題をしていますか	小6	96.1	●	96.8	97.6	96.8	○
	中3	91.1	○	96.9	94.8	89.3	◎
家で、学校の授業の予習をしていますか	小6	37.0	●	29.5	43.9	43.4	●
	中3	34.4	○	54.4	34.8	35.3	◎
家で、学校の授業の復習をしていますか	小6	60.2	○	57.0	63.9	54.5	○
	中3	54.5	○	61.0	63.3	52.0	○
学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)<小学校1時間以上、中学校2時間以上>	小6	60.5	●	61.0	68.8	62.7	●
	中3	28.1	●	31.6	40.9	35.7	●
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)<2時間以上>	小6	20.9	●	21.2	26.8	24.5	●
	中3	38.2	●	48.7	52.1	41.7	○

(4) コミュニケーション

質問事項	学年	H26		H27			
		志布志市	評価	志布志市	鹿児島県	全国	評価
友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか	小6	44.4	●	45.0	47.7	51.2	●
	中3	32.6	●	40.2	45.9	49.6	●
友達に伝えたいことをうまく伝えることができますか	小6	68.6	●				
	中3	57.1	●				
友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか	小6	88.5	●	93.3	92.1	92.9	◎
	中3	90.0	●	90.4	92.9	93.0	●

(5) 社会への関心

質問事項	学年	H26		H27			
		志布志市	評価	志布志市	鹿児島県	全国	評価
今住んでいる地域の行事に参加していますか	小6	62.6	●	61.7	72.2	66.9	●
	中3	51.5	○	51.7	54.2	44.8	○
地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか	小6	56.6	●	54.6	62.0	63.9	●
	中3	49.2	●	53.3	57.7	55.9	●
新聞を読んでいますか	小6	19.6	●	17.1	19.9	23.7	●
	中3	14.1	●	13.9	16.6	18.8	●
テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか (携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む)	小6	86.7	◎	81.7	84.8	84.3	●
	中3	79.3	●	82.2	84.4	83.9	●

(6) 規範意識

質問事項	学年	H26		H27			
		志布志市	評価	志布志市	鹿児島県	全国	評価
学校のきまりを守っていますか	小6	90.6	○	90.9	92.0	91.1	●
	中3	93.3	○	94.6	95.2	94.4	○
友達との約束を守っていますか	小6	95.4	●				
	中3	97.1	○				
人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか	小6	93.0	●	92.0	93.9	93.9	●
	中3	95.9	◎	93.8	95.5	94.9	●
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	小6	96.5	◎	97.6	96.5	96.2	◎
	中3	93.3	●	94.2	95.2	93.7	○

【考察】

- (1) 「基本的な生活習慣」について、テレビ・ゲーム・携帯電話、スマートフォンの時間が、全国・県と比べると少ない。特に、小学校では、昨年度より改善が見られる。
- (2) 「自尊感情・自己肯定感」について、夢や目標を持っている児童生徒の割合が多い。自己有用感についても昨年度と比較すると肯定的な割合が増えている。さらに、目標をもたせた取組と見届けが大切であると考えられる。
- (3) 「家庭学習」について、昨年度より中学校で主体的な学習に取り組んでいる。しかし、全国・県と比較すると学習時間が少ない傾向にあるので、小学校から家庭学習習慣を定着させる必要である。
- (4) 「コミュニケーション」について、中学校で発表するのが得意だという割合が増えている。さらに各教科の言語活動を充実させるとともに、話す雰囲気作り、聞く雰囲気作りをしていく必要がある。
- (5) 「社会への関心」について、昨年度から改善されていない。各教科での新聞の活用、朝の会での教師の話、1分間スピーチ等で、発達段階に応じた指導が必要である。
- (6) 「規範意識」について、昨年度同様、肯定的な意見が高い数値を占めている。今後も、道徳教育を中心として、児童生徒の健全な育成に努めていかなければならない。また、否定的な回答をした児童生徒への支援も必要である。